

## 7 古利根と城跡を訪ねる

## ①天照神社

Map E-4

てんしょう  
祭神は大日靈売命。草創は不明であるが、日本武尊東征にちなむ伝説がある。なお、境内にある二十一仏武蔵石板碑(市文化財)は、全国的にも珍しい板碑で、分布の東限となっている。富士塚あり。



## ②正泉寺

Map D-4

本尊は地藏尊。執権北条時頼の娘・桐姫(法性尼)の開基。法性尼と手賀城主原氏の墓がある。相馬霊場73番札所。境内にユリノキの大木がある。所蔵の血盆経は、千葉県指定文化財となっている。



## ③白泉寺

Map D-4

創立は、1610(慶長15)年。岡発戸八幡神社の別当寺。明治初年に無住となったが、正泉寺が兼務した。境内に待道大権現社を祀り、女人の「待道講」普及に尽力。相馬霊場22番札所。白泉寺前の墓地に講の女性たちがたてたとされる月待塔がある。



## 所要時間 徒歩2時間30分

★237Kcal消費

湖北駅(北口)→①天照神社→②正泉寺→③白泉寺→④八幡の井戸→⑤法岩院→⑥古利根沼→⑦芝原城跡→⑧順道塚→⑨龍泉寺→湖北駅(北口)

## ④八幡の井戸

竹藪の中に湧く清水。共同井戸で飲料水や農業用水として使用。1929(昭和4)年に竣工された「御神水井改修記念碑」がある。かつて「湖北(中相馬七ヶ村)七つ井戸」と言われた村の貴重な水源のひとつ。このほかに井天の井戸、香取の井戸、将門の井戸、桜井の井戸、元日の井戸、井戸坂の井戸があるが、元日の井戸、井戸坂の井戸など、現存しない井戸もある。

## ⑤法岩院

Map E-4

本尊は釈迦如来。1542(天文11)年に芝原城主河村出羽守勝融が開基。同地に勝融の墓がある。本堂の大黒柱に1764(明和元)年の墨書から罹災によって移動した年がわかる。相馬霊場51番札所。大師堂に上り龍、下り龍の彫刻。

## ⑥古利根沼

Map E-3

1912(明治45)年の利根川流路変更工事で取り残された旧利根川の河道。江戸時代、この付近は利根川の出水による崖の崩落で悩まされていたことから不動尊を安置すると、崖の崩落がなくなったという伝承があり、「波除不動」「波切不動」と呼ばれる不動尊が古利根を見守るように現在も安置されている。



## ⑧順道塚

Map E-3

1590(天正18)年、芝原城が落城の後、河村氏の家臣・林伊賀守(順道)が従士32人と自刃した場所と伝わる。古墳と考えられる小高い塚に立てられた碑に1673(寛文13)年の銘がある。

## ⑨龍泉寺

Map E-4

本尊は不動明王。江戸時代に近郷14ヶ寺を管掌した古利。相馬霊場76番札所。現在の本堂と山門は1955(昭和30)年ごろ、上野寛永寺子院・凌雲院の本堂庫裡を譲り受けたもの。

